

私の目指す経営

日本人としての経営

2011.3.11

株式会社コイシ

代表取締役 小原文男

平成23年 12月 15日

今までの経営~今からの経営

- 今までの会社概要



現場業務

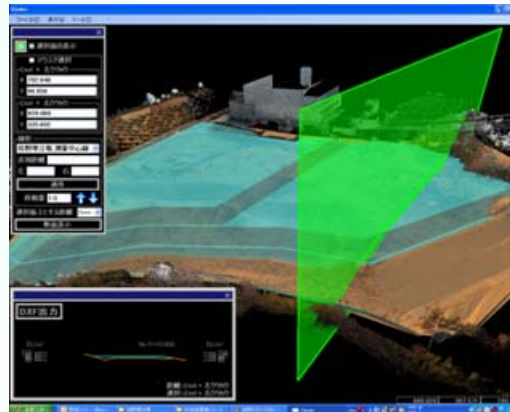
■ 一般：着工前測量、丁張り掛け、出来形管理など



■ 設備：新日本製鐵様の設備に関する測量



■ 新技術：情報化施工関連の3D技術を使った全ての現場



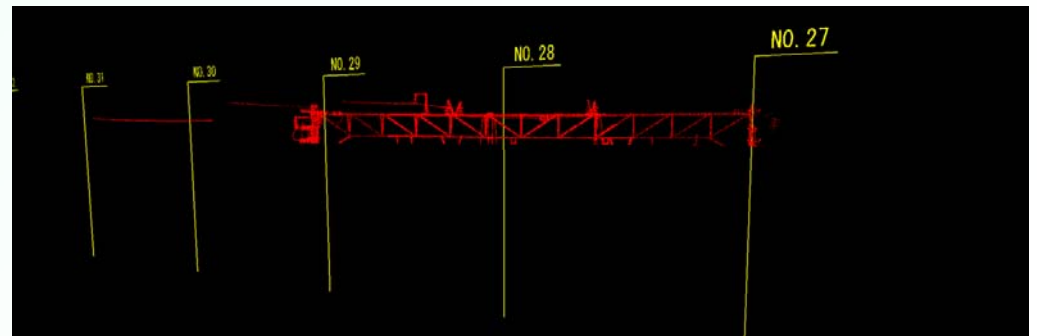
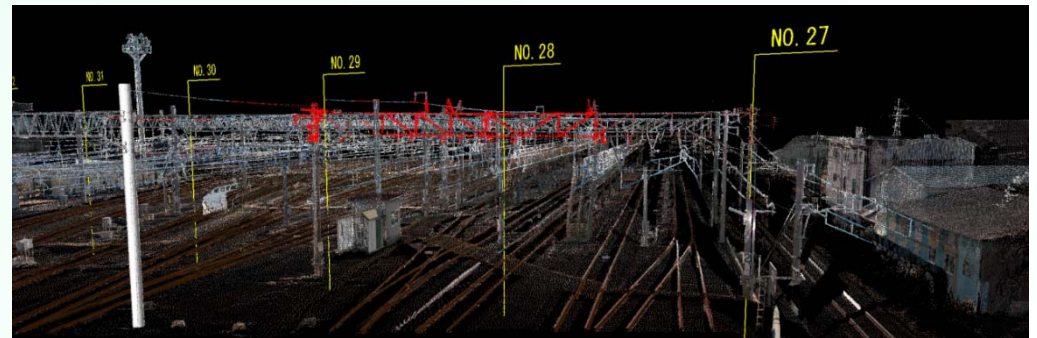
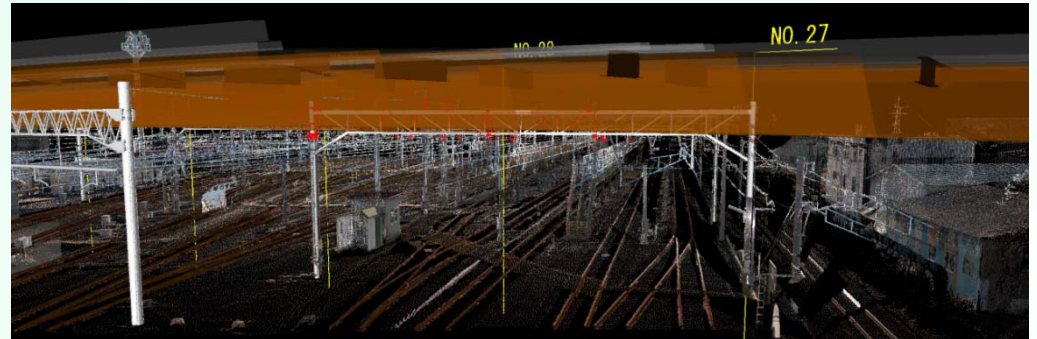
現場業務

電車基地架空電線計測

—線計測跨線橋桁架設に伴う電線等干渉に伴う3D計測・調査



橋梁架設区間の架空電線計測



仮設計画に伴う支障調査

コイシ・東京ものづくりセンター

所在地：東京都大田区蒲田2-10-1（大田区産学連携施設）



ポスターセッションでの入賞

- 2011年12月1日 建設施工と建設機械シンポジウム
ポスターセッションにて、優秀賞をいただきました。

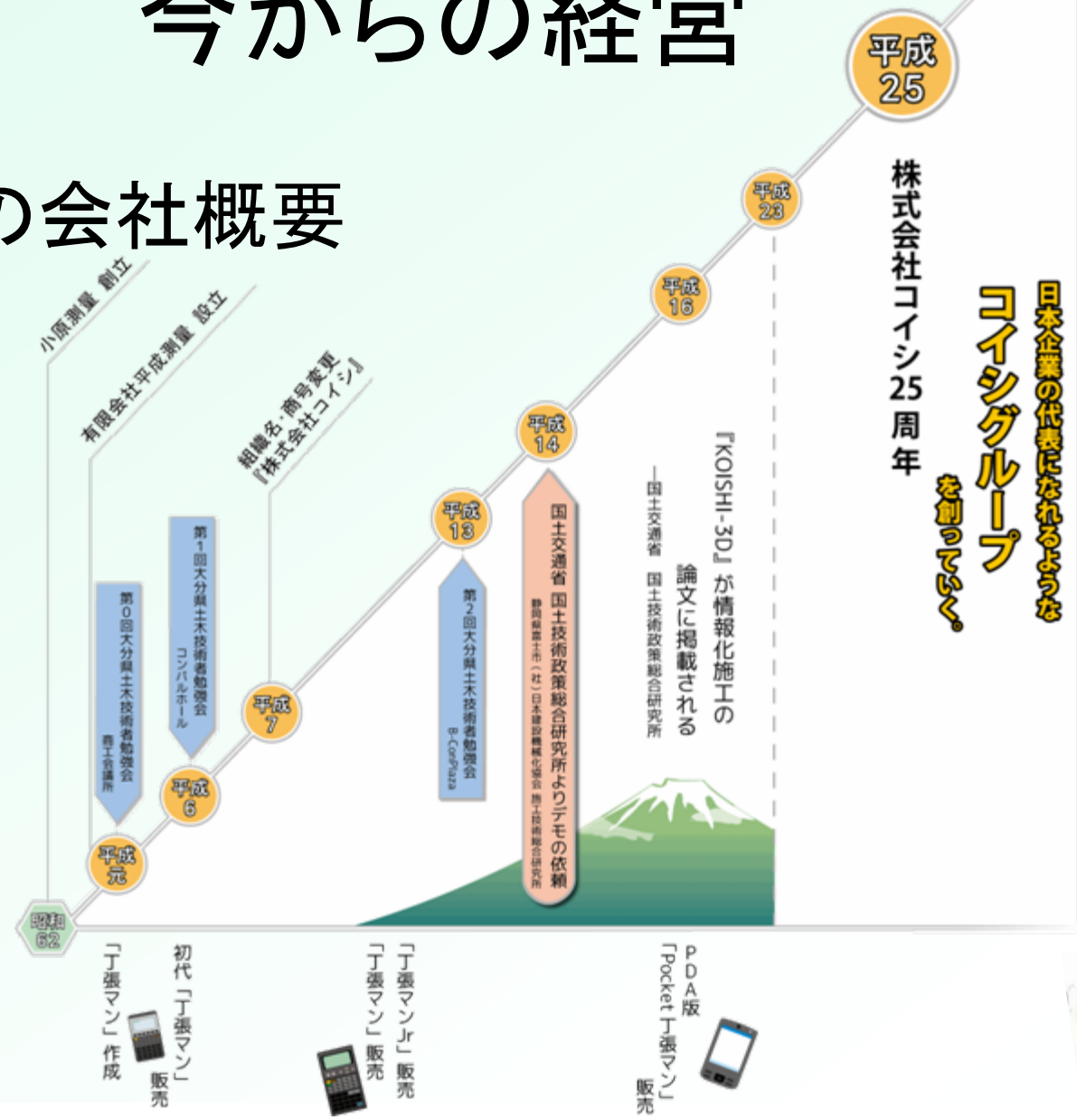
最優秀賞：キャタピラー・ジャパン様

優秀賞：国土交通省 東北地方整備局様
(株)コイシ



今からの経営

- 今からの会社概要





3次元データを ↓ 様々な用途で活用

PDA(Pocket 丁張マン)

現場測量と連携して、測定データの取得と算出計算をその場でを行います。

GPS 転圧管理

3次元データを用いた動的な地形データを生成します。現場等にGPSとPCを接続し、現在の位置を確認しながらの施工、ログを記録します。

TS 出来型管理

3次元設計データをもとに、施工物の出来上がりを選択で管理します。

土量算出

3次元設計データと、3次元測量データとの差から、必要となる土量の算出を行います。

KOISHI-Eye

オリジナルソフト「KOISHI-Eye」を利用すると、高価なソフトを購入することなく3次元データ閲覧ができるだけでなく、任意の地点での断面図を閲覧できます。



コイシが目指す会社とは

- 世界の模範企業となるスタイルの構築



欧米から日本文化へ

- 地球上で起きている出来事を見てみると、日本という国で産まれてよかったと思えるようになったが、日本人の協力体制とか、連携をとらないまま、戦後が過ぎていき、私は何も考えずに生きてきた人間だったと気づかされた。
- 3.11から、日本という国はどうやって生き残り、どんな国を目指しているのか？
- コイシは、どんな会社を目指し、どんな会社を創ろうとしているのか。



ヒントのきっかけ

- いいちこのコマーシャル
- 建設トップランナーで出会った社長たち
- 政経倶楽部で出会った社長たち
- 講演会で出会ったたくさんの人たち



自分を信じてやっていく

- 日本の何が世界に提供できたら、日本が豊かになり、世界も豊かになっていくのか。
- コイシとして、今から何をやっていくか。
- 私は、「経営者 = 教育者」を目指しコイシを世界に引っ張り出せる中身にしていく。

12/20日

金沢工業大学 石川憲一 学長と再会



大分から世の中に必要とされる会社

- 大量生産/大量消費の時代は終わったけど、まだ、世界の経営者は新興国を狙ってる。
- 技術会社なら、公害をださない技術を後進国に提案したら。
- 大分の豊かな自然を守っていくことが経営者の役割だと思う。
- 大きな桜の木がいとも簡単に切られた。



最後に

- 日本の良いところを顧みて、一部のアングロサクソンに振り回されない経営をしていきます。
- 御清聴ありがとうございました。

